

印西の隠れた景観紹介

木下・大森地区



- 1 天神坂の筑波山
- 2 むじな坂下コスモス畑
- 3 岩井家住宅「武蔵屋」
- 4 吉岡まちかど博物館
- 5 雄大な利根川
- 6 木下河岸
- 7 公園からの眺望①
- 8 公園からの眺望②
- 9 休日の遊び場
- 10 木下駅前通りの筑波山
- 11 芝桜
- 12 眺望

1 天神坂の筑波山



印西市にいちばん近い山「筑波山」が目の前に広がる。高台からの眺めは坂道越しに木下の街も見渡せ、「オッ」と思わせる。最近売り出し中の「天神の桜」と「ひょうたん島池」を結ぶ道でもあり、散策路としても楽しめる。

場所：印西市竹袋

報告者：吉高の大桜を守る会

2 むじな坂下コスモス畑



木下交流の杜近くの国道356号沿い、ゴミだらけの道路脇を整備し、印西市の花「コスモス」を毎年咲かせている。ほおっておくとごみが捨てられ、またゴミだらけの道路脇になる。

場所：印西市木下808-8
報告者：木下まち育て塾

3 岩井家住宅「武蔵屋」

岩井家は、江戸期から明治期にかけて、木下河岸で旅籠を営んでいたと伝えられており、明治末期から大正初期に行われた利根川の堤防改修工事に伴い現在地に大正三年（1914）に移築された。

桁行5間半、梁間3間、切妻造棧瓦葺の木造2階建てで、その北側に桁行2間半、梁間5間半の切妻造棧瓦葺の平屋建を直角に付けている。通り側に広く土間、2階と背面突出部に居室をとる。1階土間まわりや2階の手摺付縁などに、旅籠の雰囲気を残しており、往時の木下河岸の建物として貴重であることから印西市唯一の国の登録文化財に登録された。

場所：印西市木下1645

報告者：木下まち育て塾



4 吉岡まちかど博物館



吉岡まちかど博物館は、江戸時代より木下河岸で河岸問屋を営んでいた吉岡家が、明治24年（1891）に建てた土蔵で、市民団体「木下まち育て塾」が東京電機大学などの協働により改修し、平成16年10月に「吉岡まちかど博物館」として開館した。土蔵の中には、木下河岸の資料や吉岡家に残る資料などを展示している。

場所：印西市木下1484

報告者：木下まち育て塾

5 雄大な利根川



利根川の広さ

場所：交流の杜広場

報告者：木下万葉公園後援会

6 木下河岸



木下の歴史

場所：利根川堤防

報告者：木下万葉公園後援会

7 公園からの眺望①



スポーツと自然と生活

場所：木下万葉公園
報告者：木下万葉公園後援会

8 公園からの眺望②



街並と富士山（条件による）

場所：木下万葉公園展望台
報告者：木下万葉公園後援会

9 休日の遊び場



元気に遊ぶすべり台とサッカー

場所：木下万葉公園

報告者：木下万葉公園後援会

1 0 木下駅前通りの筑波山



直線道路と筑波山の位置

場所：天神桜前道路

報告者：木下万葉公園後援会

1 1 芝桜



ウォーキングコースの芝桜

場所：ひょうたん池南東より
報告者：木下万葉公園後援会

1 2 眺望



利根川の広さ

場所：中央公民館 5 階
報告者：木下万葉公園後援会

小林地区



1 3 ヴィトラファームの一本桜

1 4 宮作（道作古墳～小林中学校間の谷津田）

1 5 小林鯉のぼり 小林物木調整池

1 6 道作古墳 1 号、4 号、5 号墳

13 ヴィトラファームの一本桜



小林鳥見神社裏の畑に立つ、個人所有の一本桜。樹齢は推定200年ほどだが、枝が扇型に広がりボリューム感がある。2023年の花見時期にはライトアップをするなど、積極的に公開している。開花時期はソメイヨシノより遅く、吉高の大桜とほぼ同時期。

場所：印西市小林

報告者：吉高の大桜を守る会



1 4 宮作（道作古墳～小林中学校間の谷津田）

道作古墳から小林中学校に向かった急坂を下ると“宮作”と呼ばれる谷津田に出る。小林地区には江戸時代の頃から続く「×作」という地名が多くあり、花作、道作、仁作、東作、井戸作そして宮作と2km四方に固まっている。いずれも谷津田地形を形成しており、田園の両側が山又は谷状態で典型的な里山景観として美しい。

谷津田は景観上優れているが、さらに多種多様な生物が生息しており自然の宝庫という面も備えている。ちなみに蝶に興味を持っているがこの宮作だけで47種類の蝶を確認している。

この他、鳥類、昆虫のトンボ類、甲虫類も豊富にみることができ自然の豊かさを感じる。

場所：印西市小林 宮作

報告者：NPO法人小林住みよいまちづくり会

1 5 小林鯉のぼり 小林物木調整池



平成18年（2006年）4月に小林駅北口前の広場から始まった「小林鯉のぼり」の掲揚場所は、現在は小林物木雨水調整池（通称カルガモの池）周囲の景観の良い場所に移動し、毎年4月10日前後から5月5日までの土・日・祝日の期間に掲揚しています。

調整池の周囲は散歩路（標高10m）になっており鳥や魚などを観ることができ、南側には本埜方面に広がる田園・里山の美しい自然風景を望み、四季折々の飽きることない景観を味わうことができます。

場所：印西市小林大門下 小林物木雨水調整池（通称カルガモの池）

報告者：NPO法人小林住みよいまちづくり会

1 6 道作古墳1号、4号、5号墳



道作古墳群は6世紀中期に築造された前方後円墳、円墳、方墳 計22基からなり、特に道作1号古墳は全長46m（周溝66m）の大型の前方後円墳（写真中央部。後方のあずまや左側が道作4号古墳、その左が5号古墳）で古墳時代の歴史感に浸ることができることでしょう。

この一帯は2004年頃から竹林、雑木林の伐採整備を行い、古墳の周囲に以前からあるヤマザクラ、ソメイヨシノ、シダレザクラ、そしてその周りにはスイセン、カンナなど多くの花を植えたことにより美しい調和のある景観となっています。花の植栽にあたっては近隣の有志の方からあたたかいご協力を頂いております。なお、前の道路は旧石器時代1万5千年前の道作古墳群遺跡も発掘されており、ここから鳥見神社、巴塚、八坂神社、稲荷神社、光明寺と続く路は、旧石器時代から先祖が歩いたかもしれないとの思いをはせながらの歴史散歩景観もお薦めです。

場所：印西市小林馬場地区

報告者：NPO法人小林住みよいまちづくり会⁸

千葉ニュータウン 中央地区



1 7 初期の団地の景観

1 8 ニュータウン内の緑道ネットワーク

1 9 ビジネスモール地区 街路空間

2 0 北総花の丘公園、戸神調整池

2 1 公共用地と民有地が融合した多様な
集合住宅地の景観①

2 2 公共用地と民有地が融合した多様な
集合住宅地の景観②

2 3 公共用地と民有地が融合した多様な
集合住宅地の景観③

2 4 公共用地と民有地が融合した多様な
集合住宅地の景観④

2 5 親しみのあるテーマを持ったモニュ
メントのある集合住宅地

2 6 木刈緑道と浦幡新田公園



1 7 初期の団地の景観

印西市にある多くの団地は樹木も成長し、芝生地やプレイロットは子供たちの遊び場となっている。とりわけ初期の団地は豊かな屋外空間が街に開かれており、景観的に優れている。普通に見えるがこの風景は貴重な景観資源の一つといえる。

場所：印西市内野1丁目

報告者：印西いーまち会



18 ニュータウン内の 緑道ネットワーク

印西市にニュータウンが登場して40年経過した。地区内の緑道ネットワークは歩車分離がなされ安全な生活空間となっている。また四季折々の風景が楽しめる心地良い散歩道となっており、貴重な景観資源の一つといえる。

場所：印西市内野1丁目
報告者：印西いーまち会

19 ビジネスモール地区 街路空間



千葉ニュータウンビジネスモールは、約30年前に建設された地区で、企業のデータセンターが立地し、敷地ごとに街路沿いの前庭を緑化し、街路空間と一体となった緑豊かな空間を形成している。平成8年、都市景観大賞（都市景観100選、国土交通省）に選ばれている。

場所：印西市大塚（ビジネスモール）
報告者：印西いーまち会

20 北総花の丘公園、戸神調整池



北総花の丘公園は、広大な敷地に芝生広場や樹林が配置され、市民の憩いの場となっている。戸神調整池にかかるニュータウン大橋から見た公園の風景は、遠景に団地やビジネス街がみえ、都市景観と公園の自然の景観がほどよく調和し、美しい景観となっている。

場所：北総花の丘公園、戸神調整池
報告者：印西いーまち会

2 1 公共用地と民有地が融合した 多様な集合住宅地の景観① ～民有地、公園と融合した 豊かな歩行者空間～



歩道のクスノキと公園のアメリカフウ、ケヤキ、集合住宅地のケヤキ、灌木植栽地が豊かな歩行者空間を形成している。トリアスとネオックス前は大きくセットバックし、余裕ある歩行者空間を確保している。

公園前のアメリカフウ、メタセコイア、クスノキ並木はNHKのドラマのロケでも使われた。

場所：印西市小倉台1・2丁目 センター北通りの北側歩道
報告者：印西いーまち会

・アビック 21 前



・ネオックス前 入口広場も一体化



・ネオックス前



・トリアス前



2 2 公共用地と民有地が融合した
多様な集合住宅地の景観②
～歩行者専用道路と集合住宅地が一体と
なり、広がりのある緑道空間を演出～



コブシ緑道



ドン・キホーテ像



風のモニュメント

コブシ 2 列並木の歩行者専用道を軸に
両側に集合住宅地の広場・植栽地が連
続して広がる明るい散歩道。
西の端にセカンドスクエアの風のモ
ニュメント（イルカ広場）、アビック
2 1 の流れの終端の人口の池、中央に
セカンドアベニューのドンキホーテ像、
歩行者専用道路東端に石のモニュメ
ントを配置、親しみのある空間を形成。

場所：印西市小倉台 1 丁目

報告者：印西いーまち会

・風のモニュメント「イルカ広場」



・ドン・キホーテ像



・東端の石のモニュメント



大塚前公園側から



2 3 公共用地と民有地が融合した 多様な集合住宅地の景観③ ～歩行者専用道路と集合住宅地・小学校 の融合した大きなシンボル空間～



歩行者専用道路の両側に集合住宅用地を併せ大きな広場状の空間を創出。シラカシ並木を両側に配置するとともに、南端はネオックス側は「FlyingStone」と称する石の広場と「球の軌跡」と称する石・ステンレスのモニュメントを浮かべる水の広場、トリアス側はプレイロットを持つ芝生の丘を配置し、さらにシンボリックな空間としている。
北端は小学校のエントランスと街区公園で大きな広場空間を演出。

場所：印西市小倉台2丁目 トリアスと
ネオックス・小倉台小学校の間
報告者：印西いーまち会

・ネオックス 石の広場「Flying Stone」(八木よしお)



・ネオックス 水の広場「球の軌跡」(金森信昭)



・中間部枝道の緑道との交点の広場



・北陸小学校側は学童クラブの増設で狭まっている



・夜の石の広場



24 公共用地と民有地が融合した 多様な集合住宅地の景観④ ～まる・さんかく・しかく・ばつの森 1993 内田みどり～



歩行者専用道路のかたわらにひっそりとたたずむ、丸、三角、四角、×の御影石の彫刻群を訪ねる。
春にはネオックスの敷地の桜が建物をバックに咲き誇る。現代の庚申塔？小学校のフェンスが増築により高くなって、少し閉鎖的な空間になった。

場所：印西市小倉台2丁目 ネオックスと小倉台小学校の間の小径
報告者：印西いーまち会



・桜の季節



・東側から



25 親しみのあるテーマを持った モニュメントのある集合住宅地

集合住宅地内の共有スペースにテーマを持ったモニュメントを設置。

- ・サードスクエア小倉台：季節の行事を表した石造りのモニュメント（ひな祭り等）

- ・ファーストスクエア小倉台：星の王子様をモチーフにした鋳鉄製のモニュメント

- ・ファーストアベニュー木刈：不思議の国のアリスをモチーフにした壁画

場所：印西市小倉台1・3丁目、木刈1丁目

報告者：印西いーまち会



・ サードスクエア小倉台



・ ファーストスクエア小倉台



・ ファーストスクエア木刈

・サードスクエア小倉台 季節の行事のモニュメント



・ファーストアベニュー小倉台、ファーストスクエア小倉台・星の王子様



・ファーストアベニュー本町 集会所

不思議の国のアリス



2 6 木刈緑道と浦幡新田公園



調整池の見える森の小径。人工の森と古くからある里山が一体化。冬には北風を防ぐ陽だまりの小径でもある。木刈出身の芥川賞作家村田沙耶香氏の小説にも登場する緑道。

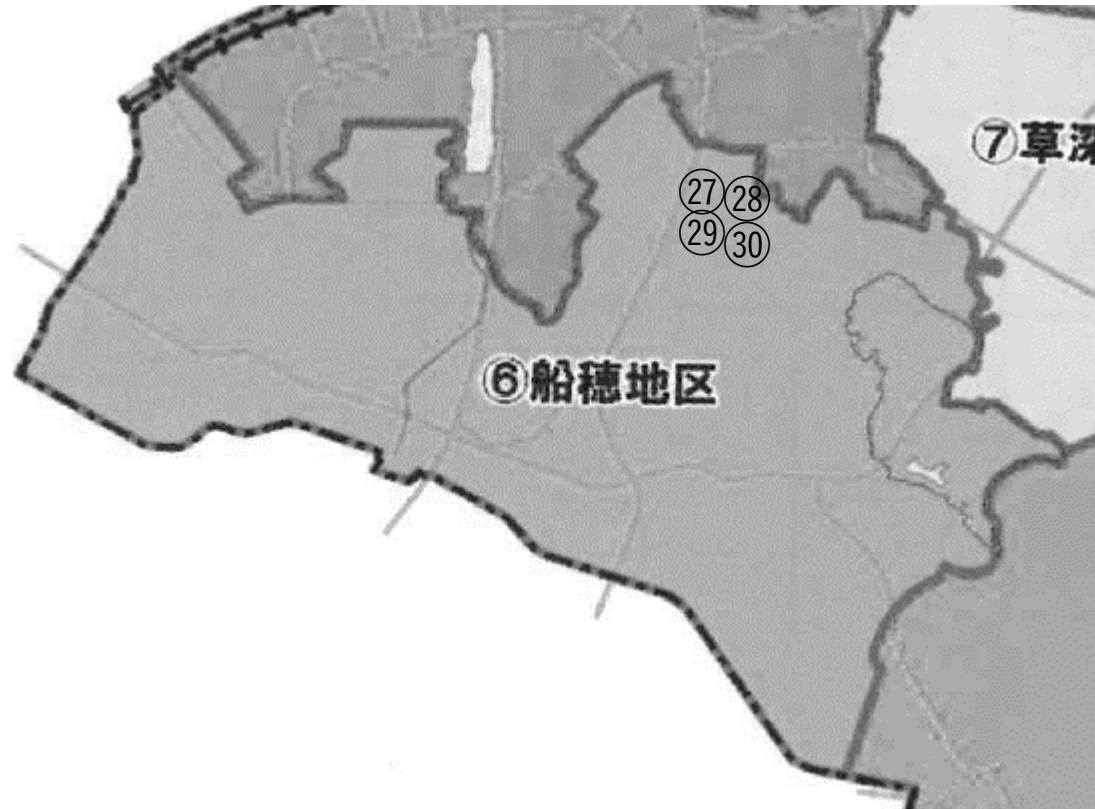
場所：印西市木刈 1 丁目と 2 丁目の間
報告者：印西いーまち会



浦幡新田公園調節池堤体の彼岸花

白鳥が見られることも

船穂地区



2 7 結縁寺、周辺の谷津景観

2 8 結縁寺のかかし

2 9 結縁寺からの眺望

3 0 蓮の花

27 結縁寺、周辺の谷津景観



結縁寺は奈良時代創建の古刹で、本尊は国の重要文化財となっており、寺の本堂は前面に池を配した落ち着いた建物である。寺院の周辺はこの地域特有の緑豊かな谷津が囲んでおり、ゆったりとした里山風景を楽しむことができる。

場所：結縁寺
報告者：印西いーまち会

28 結縁寺のかかし



印西市内でいちばん多い案山子が並ぶ。結縁寺地区の人たちの手作りで、今では珍しい光景は観光資源となるのではないのでしょうか。案山子が並ぶ秋口には「印西八景」の彼岸花が咲き、国重要文化財の不動明王も開帳される。

場所：結縁寺

報告者：吉高の大桜を守る会

2 9 結縁寺からの眺望



水神様～結縁寺～千葉NTT

場所：結縁寺

報告者：結縁寺里山保存会



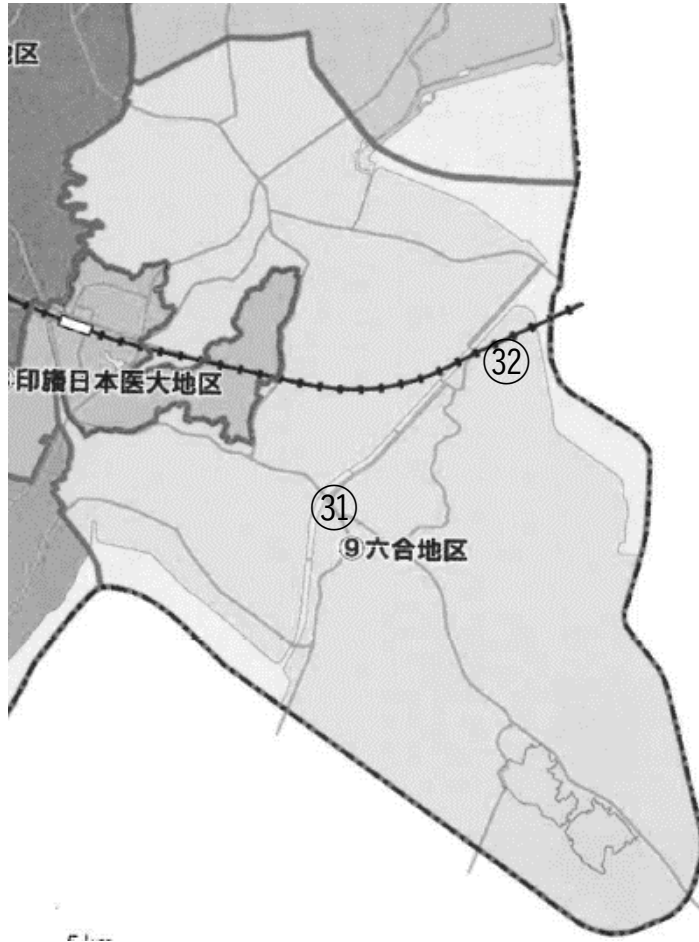
30 蓮の花

蓮の花

場所：結縁寺
報告者：結縁寺里山保存会



六合地区



3 1 山田橋上からの眺望

3 2 印旛沼と筑波山

3 1 山田橋上からの眺望

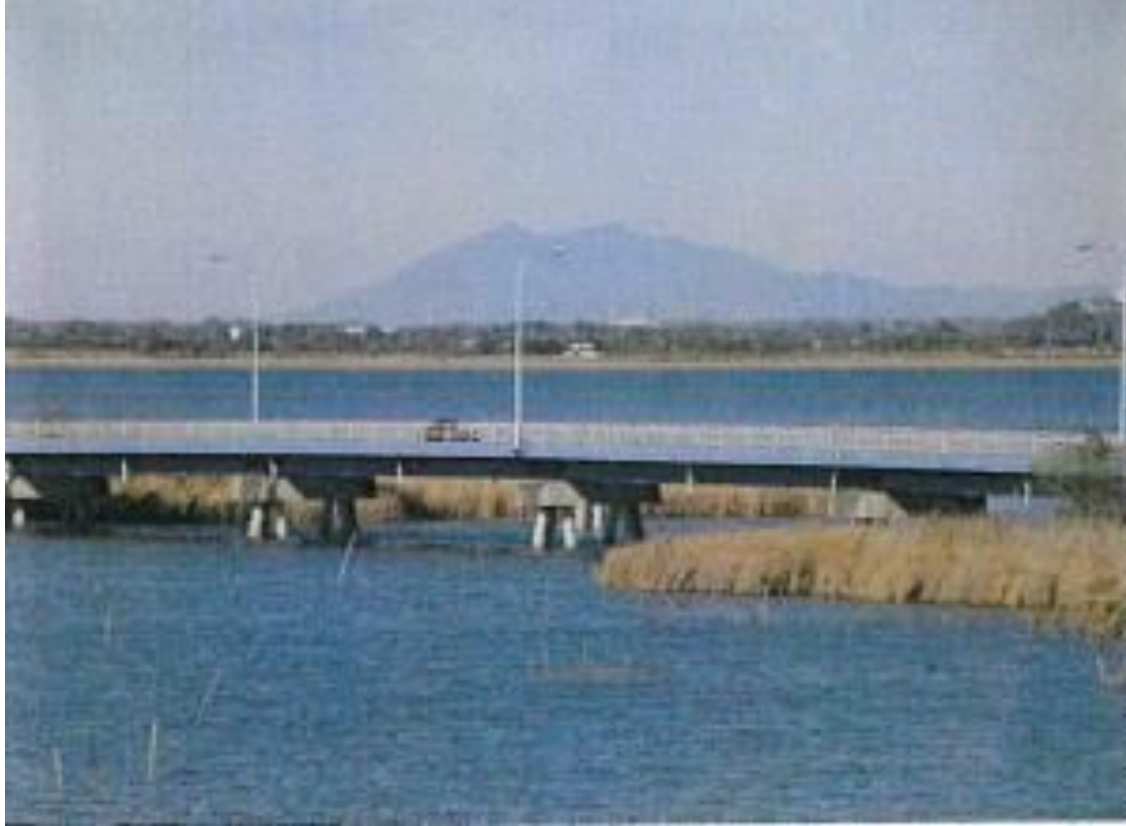


深山幽谷を思わせる景観は印西で唯一。初夏の緑と水の織り成す風景は心を和ませる。印旛捷水路沿いには自転車道が整備されており、ゆる〜いマラソン大会などが開催できれば、おもしろいのでは。

場所：印西市山田

報告者：吉高の大桜を守る会

3 2 印旛沼と筑波山



国道464の印旛沼を渡る橋上からは、筑波山と沼が美しい風景を描き出している。北印旛沼畔にはサイクリングロードが整備されているが、高い場所からの眺望はないので、少し遠回りにはなるがサイクリストにアピールできる。

場所：印西市吉高

報告者：吉高の大桜を守る会